

[No. 1] 次は民主政治の基本原則に関する記述であるが、A～Dに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

Aは、19世紀のドイツで確立した思想であり、行政による権力の行使が法の定める形式に合っているかどうかを強調するものや、とくに人権の保護を目的としたものではなかった。また**B**は、統治が法に従って行われるのみならず、統治者も法を勝手にかえることができないとするものであり、17世紀初めの英国において、裁判官コークが判決のなかでこれを強調して以来、民主政治の基本原則として確立されている。もっとも、近代民主制国家が成立した当時の人権は主として**C**を意味し、**D**の保障には及んでいなかった。

	A	B	C	D
1	法の支配	法治主義	社会権	自由権
2	法の支配	王権神授説	自由権	社会権
3	法治主義	法の支配	自由権	社会権
4	法治主義	法の支配	社会権	自由権
5	王権神授説	法治主義	社会権	自由権

[No. 2] 日本国憲法においては、基本的人権の保障として、「自由権的基本権」「社会権的基本権」「参政権」「国務請求権」などに関する規定が設けられている。それらは相互に関連することもあるが、人権の共通の性質に着目して、人権を大枠として区分した場合、「社会権的基本権」といえるもののみの組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：健康で文化的な最低限度の生活を営む権利

B：公平・迅速・公開の裁判を受ける権利

C：勤労者の団結権・団体交渉権・団体行動権

D：公務員を選定・罷免する権利

E：国や地方自治体に請願する権利

- 1 A、B
- 2 A、C
- 3 A、D、E
- 4 B、D
- 5 B、C、E

[No. 3] 次は我が国の税制に関する記述であるが、A、B、Eに入るものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

担税者と納税者が同じ税が で、 などがある。但税者と納税者が違う税が で、 などがある。

所得税は、税率の 構造や各種控除により、高い所得水準を有する人ほど多くの税負担を求められることができる。消費税は、消費水準に応じて比例的に税負担を求められることができるが、所得水準に対する税負担の 性が生じかねない。

	A	B	E
1	直接税	所得税、法人税	累進
2	直接税	消費税、印紙税	累進
3	直接税	消費税、印紙税	逆進
4	間接税	所得税、法人税	累進
5	間接税	消費税、印紙税	逆進

[No. 4] 景気循環をめぐっては、ごく周期の短いものから、比較的周期の長いものまで、いくつかの長さの異なるサイクルの波が提唱されているが、次のA～Dの循環とその周期との組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：「コンドラチェフの波」と呼ばれるもので、大きな技術革新などによって生じる波動である。

B：「キッチンの波」と呼ばれるもので、企業による在庫調整にともなうものとされる波動である。

C：「クズネッツの波」と呼ばれるもので、建設投資を起因とする波動である。

D：「ジュグラの波」と呼ばれるもので、企業の設備投資を主な要因とする波動である。

1	約 20 年	約 40 か月	約 50 年	約 10 年
2	約 20 年	約 10 年	約 50 年	約 40 か月
3	約 50 年	約 40 か月	約 20 年	約 10 年
4	約 50 年	約 10 年	約 20 年	約 40 か月
5	約 50 年	約 20 年	約 10 年	約 40 か月

[No. 5] 現代社会に関する用語の記述として最も妥当なのはどれか。

1 医師が患者に十分な説明をし、患者が納得して同意した上で、医療行為がなされるべきとする考え方を「アカウントビリティ」という。

2 訪問販売などによる購入契約について、契約後一定期間内なら無条件で解約できる制度のことを「インフォームド・コンセント」という。

3 失業に対する雇用保険や、退職後の生活を支える年金のように、もしもの時の安全や安心を保障するしくみのことを「クーリング・オフ」という。

4 企業や行政などの組織には、十分な説明を行う義務を果たし、運営の透明化をはかる責任があるという考え方を「セイフティ・ネット」という。

5 年齢や障害の有無にかかわらず、すべての人がともに生活できる社会が本来あるべき姿であるという考え方を「ノーマライゼーション」という。

[No. 6] 現代社会について論じた著書に関する記述A、B、Cと、その著者名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：著書『正義論』で、人が各自の人生を歩む際に、誰もがかわらざるをえない社会的条件（社会的基盤）として、自由、機会、所得と富、自尊心などを挙げ、これらの分配のあり方を、正義の問題であると考えた。

B：著書『沈黙の春』で、「春が来ても、自然は黙りこくっている。そんな町や村がいっぱいある」と述べ、合成殺虫剤などの化学薬品の大量使用が生態系を破壊し、自然の動植物や、人間の生活そのものをも脅かしていることを指摘した。

C：著書『消費社会の神話と構造』で、消費社会における商品がもつ社会的な意味を分析し、消費社会が、商品の間の差異を記号的に作り出すことによって、人々の消費への欲望を際限なく生産し続けていることを明らかにした。

	A	B	C
1	J. ロールズ	J. P. サルトル	レイチェル＝カーソン
2	J. ロールズ	レイチェル＝カーソン	J. ボードリヤール
3	J. ボードリヤール	J. P. サルトル	レイチェル＝カーソン
4	J. ボードリヤール	レイチェル＝カーソン	J. P. サルトル
5	J. P. サルトル	J. ローズ	J. ボードリヤール

[No. 7] アリストテレスの思想に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1 人間の本性である理性（ロゴス）は、情念（パトス）によって妨げられると考え、「情念に支配されない状態（アパティア）」をめざすことが幸福の実現につながるとし、禁欲主義を説いた。

2 厳密な知識の対象となりうる真の实在を「アイデア」と呼び、人間の感覚を通じて出会う対象はこのアイデアの写しにすぎないとし、こうした考え方を「洞窟の比喻」を用いながら説明した。

3 最小限の欲求を満たしながら徳に従って生きることにより、永続的な「心の平安（アクラクシア）」である快樂を得、幸福の実現につながると考え、快樂主義を説いた。

4 「無知の知」への自覚に基づいて、自分自身の魂が優れたものになるように配慮するという「魂への配慮」や、単に生きるのではなく「善く生きる」ということの大切さを説いた。

5 従来の「アイデア」論を批判し、実際に存在する事物は、その事物に内在している普遍的な本質である形相（エイドス）とそれを構成する材料である質料（ヒュレー）から成り立つと説いた。

[No. 8] 十字軍の派遣は、以後中世のヨーロッパに大きな影響を与えたが、この影響に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 教皇の権威が高まって、教会に反対する新教徒への弾圧が激しくなり、各国で宗教戦争が始まった。
- 2 荘園領主である諸侯や騎士の勢力が増大し、農民に対する地代や賦役労働が強化され、農奴に転落する農民が増加した。
- 3 商業の発達に伴ってギルドが規制を撤廃したため、都市に工場制手工業が成立し、生産は飛躍的に発展した。
- 4 国王は、財政状態が悪化したので自治都市に対し重税を課したため、商工業市民層の反抗が強まり、海外の植民地へ移住する市民が増加した。
- 5 東方貿易が盛んとなり、また、イタリアの海港都市が発達し、これらの都市を中心として地中海商業圏が形成された。

[No. 9] 中国を統一した秦の始皇帝がとった政策のみの組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A：思想統一を行い、人民を統治するために儒家の政治思想を採用した。
- B：度量衡・貨幣・文字の統一をはかった。
- C：貴族の勢力をおさえるために、官吏登用試験である科挙を始めた。
- D：匈奴など北方の遊牧民の侵入を防ぐため、北辺の諸国が部分的に築いていた長城を修復・連結した。
- E：西域の情勢を明らかにし、東西交易を盛んにするために、大宛国に張騫を派遣した。

- 1 A、C
- 2 A、E
- 3 B、D
- 4 B、E
- 5 C、D

[No. 10] 日本と中国との外交・貿易に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 藤原道長が関白になると、唐が日本に対して服属することを求めてきたので、朝廷は遣唐使派遣の中止を決定した。
- 2 平清盛は、遣唐使派遣を中止した後の貿易政策を改め、博多港を開いて隋との貿易を行い、莫大な利益を獲得した。
- 3 北条泰時が執権のとき、二度の元寇があったが、幕府は大陸の文化を吸収するため、国交を継続した。
- 4 足利義満は明と国交を開いて、明の皇帝から交付された勘合を持参して朝貢するという形式の勘合貿易を開始した。
- 5 豊臣秀吉は、清との貿易を朱印状をもった特定の商人にのみ限定し、その利益を独占した。

[No. 11] 明治・大正期に活躍した女性に関する記述A、B、Cと、名前との組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：岩倉使節団とともに留学生としてアメリカに渡り、帰国後、女性の知性を磨く場として女子英字塾を開校し、女子の高等教育に生涯をささげた。

B：関西の文学雑誌に詩歌を発表した後、東京の文芸雑誌『明星』に短歌を掲載し、歌集『みだれ髪』を刊行した。自分の感情を率直に表現し、男女平等、女性の自立を主張した。

C：青鞞社をつくり文芸雑誌『青鞞』を発行して、女性解放に取り組んだ。市川房枝らと新婦人協会を結成し、女性の政治参加を禁止した治安警察法の改正を帝国議会に要求した。

	A	B	C
1	津田梅子	与謝野晶子	平塚らいてう
2	津田梅子	平塚らいてう	与謝野晶子
3	平塚らいてう	津田梅子	与謝野晶子
4	平塚らいてう	与謝野晶子	津田梅子
5	与謝野晶子	平塚らいてう	津田梅子

[No. 12] 時差・標準時に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 地球は1日に1回転しているため、経度差から各地の時差を求めると1経度18度ごとに1時間の時差が生ずる。
- 2 日本は東経135度での時刻を標準時としており、グリニッジ標準時からは11時間の時差を生じている。
- 3 各国は、それぞれ一つのみの標準時を使うこととされており、国内を通る15度ごとの経線、又は国内に最も近い15度ごとの経線のいずれかを用いている。
- 4 航空機で日付変更線を通過する場合、西から東に越えるときには目付を1日前に戻し、逆に東から西に越えるときには1日進めることになる。
- 5 フランスやドイツではサマータイム（夏時間）を実施しているため、春から秋にかけては日本との時差が1時間大きくなる。

[No. 13] オーストラリアに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 オーストラリア大陸の東西を活断層が横切っているため、この活断層に沿って高くけわしい山脈が分布している。
- 2 中緯度高圧帯か高緯度低圧帯に位置するため、高緯度から低緯度に向かって吹く風の影響により、ほとんどの地域で降雨量が多く湿潤である。
- 3 ヨーロッパやアジアなどのさまざまな国から来た人々が暮らす多文化社会であるが、これらの人々の居住地は大陸にまんべんなく分布している。
- 4 東部や南部の沿岸部では粗放的な放牧が行われており、内陸部や北部では小麦などの作物栽培と牧畜とを組み合わせた集約的な農業が行われている。
- 5 鉱物資源は豊かであり、地下資源の多くは大規模な露天掘りで採掘している。石炭、鉄鉱石、アルミニウムは、輸出の上位を占めている。

[No. 14] 次のA、B、Cは日本の詩人に関する記述であるが、名前との組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：詩集『思ひ出』では、故郷と幼年期から少年期への時代を美しく回顧し、耽美派詩人として確固たる地位を得た。また、『からたちの花』『ペチカ』『待ちぼうけ』など童謡作家としても活躍した。

B：郷土の花巻の町を深く愛し、東北の豊かな自然や風物に対する畏怖と愛情、信仰していた仏教の世界観や宇宙観などが混じり合う幻想的な世界を描き出した。詩集『春と修羅』、童話集『注文の多い料理店』を自費出版した後、37歳の若さで早世した。

C：彫刻家の息子として生まれ、彫刻の分野でも活躍したが、詩作にも優れた才能を発揮した。妻・智恵子が死去するまでの自己浄化と愛の軌跡をうたいあげた詩集『智恵子抄』や、「僕の前に道はない／僕の後ろに道は出来る」の詩句で有名な詩集『道程』などを残した。

	A	B	C
1	萩原朔太郎	宮澤賢治	谷川俊太郎
2	萩原朔太郎	宮津賢治	高村光太郎
3	萩原朔太郎	中原中也	高村光太郎
4	北原白秋	中原中也	谷川俊太郎
5	北原白秋	宮澤賢治	高村光太郎

[No. 15] 次のA、B、Cは人形浄瑠璃・歌舞伎で演じられる演目に関する記述であるが、題名との組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：竹田出雲、並木千柳らの合作による時代物の名作である。赤穂浪士の吉良邸討ち入りを題材にしたもので、討ち入りまでの人々の葛藤や苦悩を描いた壮大な物語である。演出にも工夫が凝らされ、役者が一人で何役もの役柄をつとめる「演じ分け」も上演されてきた。

B：近松門左衛門の作品で、実際に起きた事件を題材にしており、町人の世界を描いたものとして、演劇史上画期的な意義をもつ作品である。手代徳兵衛と遊女お初的情愛と、社会の制度・しきたりとの葛藤を、義理と人情のからみ合いのなかで、悲劇として描いたものである。

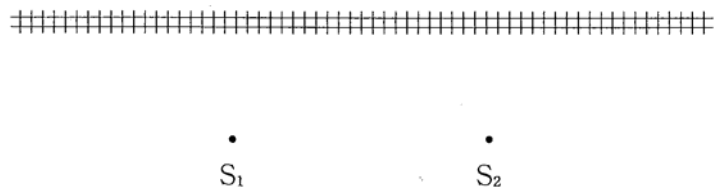
C：鶴屋南北の作品で、下層社会の世相と人間の心理を生き生きと描いたものである。民谷伊右衛門は、立身のため妻お岩の毒殺をはかるが、その怨霊のたたりにより破滅するという物語で、舞台上の各種のからくりや早替わり、特殊メイクアップなど、奇抜な演出が評判を呼んだ。

	A	B	C
1	仮名手本忠臣蔵	曾根崎心中	東海道四谷怪談
2	仮名手本忠臣蔵	菅原伝授手習鑑	曾根崎心中
3	菅原伝授手習鑑	東海道四谷怪談	仮名手本忠臣蔵
4	菅原伝授手習鑑	曾根崎心中	東海道四谷怪談
5	曾根崎心中	東海道四谷怪談	菅原伝授手習鑑

[No. 16] $x = 3 + 2\sqrt{2}$ 、 $y = 1 + \sqrt{2}$ であるとき、 $x^2 - 4xy + 4y^2$ の値はいくらか。

- 1 1
- 2 2
- 3 3
- 4 4
- 5 5

[No. 17] 図のように、2個のサーチライト S_1 、 S_2 が互いに10 km離れて、直線状の線路から6 km離れた位置に存在する。各々のサーチライトの光は10 km先まで届くとすると、二つのサーチライトによって照らすことができる線路の長さとして最も妥当なのはどれか。

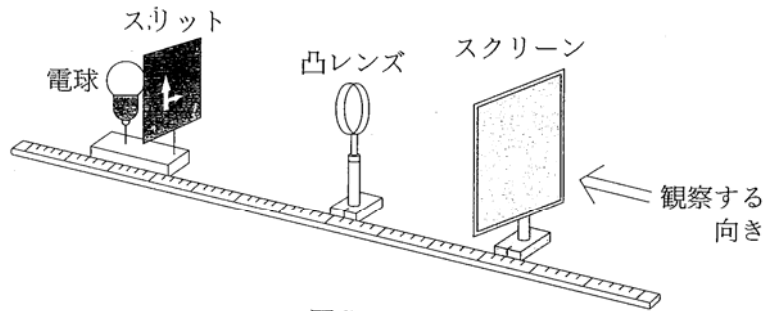


- 1 10 km
- 2 16 km
- 3 20 km
- 4 26 km
- 5 32 km

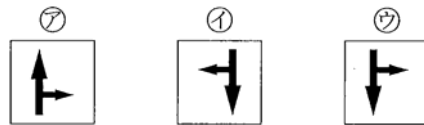
[No. 18] 次の文のA、Bに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

図Iのように、凸レンズから焦点距離よりも離れた位置に、電球と二つの矢印の形の穴が空いたスリットを置いた。反対側にすりガラスでできたスクリーンを置いて動かしていったところ、ある位置で鮮明な像を結んだ。このとき、像の形は図IIの **A** のようになった。

次に、電球とスリットの位置をレンズから少し遠ざけたところ、スクリーン上の像がぼやけた。続いてスクリーンを **B** いったところ、次第に像がはっきりとしていき、ある位置で再度鮮明な像が得られた。



図I



図II

- | A | B |
|-----|-----------|
| 1 ㉠ | レンズに近づけて |
| 2 ㉡ | レンズから遠ざけて |
| 3 ㉢ | レンズに近づけて |
| 4 ㉣ | レンズから遠ざけて |
| 5 ㉤ | レンズに近づけて |

[No. 19] 次は大気圧と気体の体積や密度に関する記述であるが、A～Dに当てはまる数字の組合せとして最も妥当なのはどれか。

大気にも質量があり、地表にあるものはすべてこの大気による圧力を受けている。海拔面の大気圧は1気圧である。水中では、大気圧に加えて水圧も受け、水深10mにつき1気圧ずつ圧力が大きくなる。したがって、水深20mにある物体には、大気圧と水圧とで3気圧の圧力がかかる。

大きさが自由に变化する袋に大気をつめて水深20mまで沈めていくと、袋の体積は海拔面にあるときの約 倍になる。このときの袋の中の大気の密度は、海拔面にあるときの約 倍である。同様に、水深30mで体積が 20 cm^3 の大気が入った袋を、水深10mに引き上げると、その体積は cm^3 となり、袋の中の大気の密度は、水深30mのときの約 倍になる。

	A	B	C	D
1	$\frac{1}{2}$	2	30	$\frac{1}{3}$
2	$\frac{1}{2}$	4	50	$\frac{1}{2}$
3	$\frac{1}{3}$	2	30	$\frac{1}{3}$
4	$\frac{1}{3}$	3	40	$\frac{1}{2}$
5	$\frac{1}{4}$	4	40	$\frac{1}{3}$

[No. 20] 物質の構成粒子に関する記述として最も妥当なのはどれか。

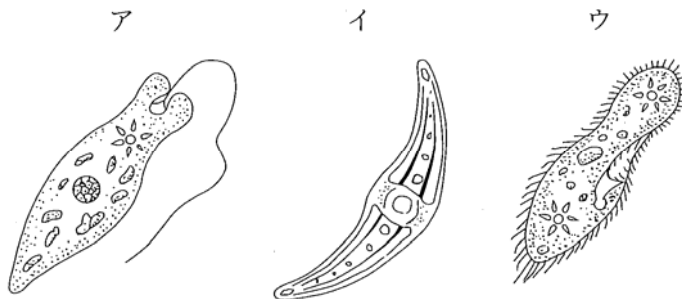
- 1 原子の中心には、正の電荷をもつ原子核があり、原子核は陽子と中性子からできている。陽子は正の電荷をもつが、中性子は電荷をもたない。
- 2 いくつかの原子が結びついた粒子を分子という。例えば、冷却剤として用いられるドライアイスは、二原子分子であるヘリウム分子が規則正しく並んでできた白い結晶である。
- 3 原子に含まれる中性子の数を原子番号という。また、原子に含まれる中性子の数は、一般にその原子の質量数と等しい。
- 4 同位体とは、同一の元素に属し、質量数は等しいが、化学的性質が互いに異なる原子をいい、天然の状態では炭素や水素のみに同位体が存在することが知られている。
- 5 放射性同位体とは、同位体のうちで、放射線と呼ばれる粒子やエネルギーを外部から吸収して他の原子に変わるもののことである。

[No. 21] 単体の銅を空气中で加熱すると、黒色の酸化銅 (II) CuO になる。このとき、銅 1.0 g に対して酸素はおよそ何 g 必要か。

ただし、銅の原子量を 64、酸素の原子量を 16 とする。

- 1 0.16 g
- 2 0.25 g
- 3 0.40 g
- 4 0.64 g
- 5 0.80 g

[No. 22] 池から採取してきた水を顕微鏡で観察したところ、ア、イ、ウの微生物が観察された。これらの生物に関する記述 A、B、C の正誤を正しく組み合わせているのはどれか。



A : ア、イ、ウとも単細胞生物である。

B : ア、ウは自分で運動できるが、イは自分で運動することができない。

C : イは光合成を行うが、ア、ウは光合成を行わない。

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 正 | 誤 |
| 2 | 正 | 誤 | 正 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |
| 4 | 誤 | 正 | 正 |
| 5 | 誤 | 誤 | 正 |

[No. 23] ヒトの血液の成分とその働きに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 胃や小腸の内部には毛細血管が分布しており、胃ではブドウ糖がリンパ管に、小腸では脂肪酸が毛細血管に吸収され、静脈を経て全身に運ばれる。
- 2 血液中の赤血球に含まれるヘモグロビンは、肺で酸素と結合して鮮紅色の酸素ヘモグロビンとなって、酸素を体の諸組織へ運んでいる。
- 3 血液中の白血球は小さな球形をしており、体の諸組織へ必要な栄養分やホルモンを運び、諸組織から戻るときは、老廃物や二酸化炭素を運んでくる。
- 4 血液中の血小板は腎臓や肝臓でつくられ、細菌などの異物を捕食したり、抗体をつくったりするなど、生体防御の役割を担っている。
- 5 血液が体を循環する経路としては、体の各部分から肺に戻る肺循環と、肺で酸素を受け取った血液を心臓が全身に送る体循環の二つがある。

[No. 24] 緊急地震速報に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 緊急地震速報は、震源に近い地震計でとらえられたS波を解析して、主要動の到達時刻や地震の規模を知らせるものである。
- 2 緊急地震速報は、地震が発生する直前に地中を流れる微弱な電流を検知・分析し、地震の発生する時刻と各地への地震の到達時刻を知らせるものである。
- 3 緊急地震速報は迅速性が重要であることから、地震計でとらえられた最初の揺れを解析し速報が伝えられるので、一つの地震に対し1回のみ発信される。
- 4 震度の大きい地震ほど、主要動を起こす地震波の速度が小さくなるので、緊急地震速報が届いてから実際に地震のゆれを感じるまでの時間が長くなる。
- 5 震源に近い地点においては、直下型の地震は深発型の地震に比べ、緊急地震速報の発信が主要動の到達に間に合わない可能性が高い。

[No. 25] 次の文で筆者の考えと合致するものとして最も妥当なのはどれか。

帰路は、良沢、淳庵と、翁*¹と、三人同行なり。途中にて語り合ひしは、さてさて今日の実験、一々驚き入る。且つこれまで心付かざるは恥づべきことなり。苟くも医の業を以て互ひに主君主君に仕ふる身にして、その術の基本とすべき吾人の形態の真形をも知らず、今まで一日一日とこの業を勤め来りしは面目もなき次第なり。なにとぞ、この実験に本づき、大凡にも身体の真理を弁へて医をなさば、この業を以て天地間に身を立つるの申訳もあるべしと、共々嘆息せり。良沢もげに尤も千万、同情のことなりと感じぬ。その時、翁、申せしは、何とぞこのターヘル・アトミア*²の一部、新たに翻訳せば、身体内外のこと分明を得、今日治療の上の大益あるべし、いかにもして通詞等の手をからず、読み分けたきものなりと語りしに、良沢日く、予は年来蘭書読み出だしたきの宿願あれど、これに志を同じうするの良友なし。常々これを慨き思ふのみにて日を送れり。各々がたいよいよこれを欲し給はば、われ前の年長崎へもゆき、蘭語も少々は記憶し居れり。それを種としてともども読みかゝるべしやといひけるを聞き、それは先づ喜ばしきことなり、同志にて力を戮せ給はらば、憤然として志を立て一精出し見申さんと答へたり。良沢これを聞き、悦喜斜めならず。然らば善はいそげといへる俗諺もあり、直に明日私宅へ会し給へかし、如何やうにも工夫あるべしと、深く契約して、その日は各々宿所宿所へ分れ帰りたり。

*¹良沢、淳庵、翁：それぞれ蘭方医の前野良沢、中川淳庵、杉田玄白

*²ターヘル・アトミア：オランダの解剖書

- 1 今日の人体解剖見学のことは、絶対に秘密にしておかねばならぬ。
- 2 医者でありながら、人体のことを何も知らなかったのは、恥ずかしい限りである。
- 3 日本語への翻訳については、通詞に依頼せざるを得ないが、経費が心配だ。
- 4 まずは誰かを、長崎へオランダ語を学ぶために派遣しよう。
- 5 善は急げで、明日良沢の家で次の解剖実習の算段をしよう。

[No. 26] 次の文は、孔子の弟子である宓子賤が、單父（魯国の町）の長官に任命され任地に赴く途中で、知人の陽昼から、はなむけの言葉をもらった話である。この文中で「陽橋」及び「魴」（いずれも魚の名前）にたとえられているのは何か。

宓子賤為^{なり}單父^ノ宰^ト、過^{よぎ}於^ニ陽昼^ニ曰^{ハク}、「子亦^モ有^ル以^テ送^ラ僕^ヲ乎^{カト}。」陽昼曰^{ハク}、「吾少^{わか}也^{ニシテ}、賤^{ニシテ}、不知^ラ治^ム民^ヲ之^ノ術^ヲ。有^リ釣道^ニ焉^{ナリ}。請^フ以^テ送^ラレ^シ子^ヲ。」子賤曰^{ハク}、「釣道^ニ奈何^{イカント}。」陽昼曰^{ハク}、「夫投^{ソレ}綸^ヲ錯^レ餌^ヲ、迎^ヘ而^テ吸^フ之^ヲ者^ハ陽橋^也也。其為^ノ魚^{タル}也^ヤ、薄^{クシテ}而不^レ美^ク。若^ク存^ス若^ク亡^ク、若^ク食^ス若^ク不^レ食^セ者^ハ魴^也也。其為^ノ魚^{タル}也^ヤ、博^{クシテ}而厚^{ナリト}味^{ナリト}。」宓子賤曰^{ハク}、「善^{シト}。」

於是^テ未^ダ至^ラ單父^ニ、冠蓋^ノ迎^フ之^ヲ者^ハ、交^フ接^ス於^ニ道^ニ。子賤曰^{ハク}、「車^ヲ驅^レ之^ヲ、車^ヲ驅^レ之^ヲ。夫陽昼之^ノ所^ニ謂^フ陽橋^{ナル}者^ハ至^リ矣^{ナリ}。」於是^ニ至^リ單父^ニ、請^ヒ其^ノ耆^キ老^ヲ・尊^{ナル}賢^ニ者^ヲ、而^{シテ}與^ヒ之^ト共^ニ治^ム單父^ヲ。

陽橋

- 1 宓子賤
- 2 冠蓋の者
- 3 冠蓋の者
- 4 耆老・尊賢者
- 5 耆老・尊賢者

魴

- 1 陽 昼
- 2 陽 昼
- 3 耆老・尊賢者
- 4 宓子賤
- 5 冠蓋の者

[No. 27] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

われわれはつい人生には多くの偶然があつて、それによってどういう進路を歩むか決められてしまうと考えるがちだ。しかし、本当にそうなのだろうか？ これほど多くの人々が繰り返し同じような問題で悩んでいるというのは、どうにも納得できないことである。われわれは永遠に運命に翻弄^{ほんろう}されるがまま生きていかなければならないのだろうか。

それとも、いっそ自分の身に起こったことを、すべて必然と考えてみることはできないだろうか。

それがいかに好ましくない結果だとしても、自分の身に起こったことをすべて必然として受け入れるとしたらどうだろう。誤った判断を下したのも必然だったのだし、その結果抱え込むことになった面倒なこともすべて必然だったと考える。「もしも」とか「別の道を選んでいたら」とは考えない。この世はすべて必然の連鎖によってできあがっている、そう考えると、ずっと楽にならないだろうか。一般に、悪い出来事は連鎖反応のように続いて起こるというが、実はよい出来事も、そうと自覚しないだけで、やはり同じように続いて起こっているのかもしれない。幸福とか不幸というのはもともと主観的なものでしかない。それに一喜一憂するというのは愚かなことではないか。

たとえば、自分の赤ちゃんが男か女かは基本的にランダムで予想することができない。しかしながら、世界中どこでも男女の出生比はだいたい同じで、ほぼ50%ずつに集約されることになる。一つひとつはランダムだけれども、大局的に見ると比率はつねに一定なのだ。つまり、すべては偶然だけれども、視点を変えると、大きな必然が浮かび上がってくるわけである。神の目から見たら、すべては必然で、物事は何もかも決まったとおりに運ばれている、と考えることもできるだろう。

- 1 人生の出来事はすべて必然であり、必然という運命を変えようとして人々は悩んでいる。
- 2 この世で発生する悪い出来事は偶然なもの、良い出来事は必然なものと考えたと納得がいく。
- 3 この世で発生した良い出来事を、悪い出来事のように悲観的に考えることは愚かなことである。
- 4 人生で起きる出来事は、悪いことも良いこともすべて必然であると考えたと気が楽になる。
- 5 大局的にみると、この世では偶然の出来事と必然の出来事がほぼ同じ比率で発生している。

[No. 28] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

「理解できた」と、「わかった!」という感覚とは、本質的にちがうところがある。

「理解できた」というのは、他人からくわしい説明をうけ、それを論理的にわかることであると考えられる。つまり、これまで知らなかった知識を与えられ、それが論理的に自分のもっている知識と整合的であるという場合に、理解できたということになる。

これに対して、「わかった!」というのは、どういう場合なのであろうか。それは、ミッシング・リンクのようなものだと考えられる。つまり、話題になっていることに関連した知識はほとんどもっている、しかしその話題がその知識によって解釈できない、という状態にあつて、そこで何かのヒントを得た結果、もっている知識によってその話題が完全に解釈できるということがわかったとき、「わかった!」ということになる。その場合はただちにその解釈結果をわかった結果として答えることができるという場合である。

《中略》

逆に、いくら説明を聞いてもわからないというのはどういう場合なのだろうか、を考えてみる必要もあるだろう。説明の対象となる分野の知識をまったくもっていない場合はどうしようもない。その人のもっている知識で理解できる基本的な概念からはじめて、順次対象分野の知識を与えていくというステップをふまねばならない。一度に一つだけ未知のことを教えるという、気の長いステップとなる。

これに対して、その分野のことをかなり知っている人の場合はどうだろうか。一つ考えられることは、説明のなかに出てくる用語の意味・概念がわからないのでわからないという場合である。この場合には、その用語の意味を聞き返さなければならないが、なんとなくわかった気になって、確かめることをおこたってしまうことによって、わからなくなってしまうことがよくある。

もう一つの場合は、説明の言葉の意味はわかるが、その言葉で説明されている対象世界が明確にイメージできないことによっておこるわからなさである。これは、ものごとの説明は、一つの道すじだけで理詰めで説明されただけでは、人はなかなか納得できないことをしめしている。別の道すじからも説明してもらうことによって、対象に対する理解が深まる。そして自分の頭のなかでその対象を再構築して、自分流に外に出して説明することができねば、ほんとうによくわかったということにはなりにくいのである。したがって、いろいろな質問をして、自分のもつ対象世界のイメージを明確化し、豊かにしなければならない。

- 1 自分のもっている知識どうしを結び付ける過程を経て新たな知識を生み出すときに、人は「理解できた」という感覚をもつことができる。
- 2 「わかった!」という感覚を得るためには、その感覚につながると思われる知識を順次集めていかなければならず、その長いステップを踏むことで、道筋が次第に浮かび上がってくる。
- 3 蓄積された自身の知識によって、説明の対象分野についての基本的な概念を推測する経験を積むと、対象分野の知識を持ち合わせていない人でも説明を理解できるようになる。
- 4 説明対象の分野の知識がある人でも、その分野の用語の本当の意味をきちんと確認をせずに済ませてしまうと、説明がわからなくなることがある。
- 5 説明対象の分野の知識がまったくない人の場合、本当にわかるようになるためには、まず質問を重ねて自分の対象世界のイメージを多角的かつ明瞭にしていくことが必要である。

[No. 29] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私たちは〈記憶〉によって自分のアイデンティティが保証されると考えている。記憶とは一人一人の頭の中に貯蔵されているものなのだから、〈自分〉を保証してくれるものとして〈記憶〉ほど確かなものはない。

しかし、それは本当だろうか。私の持っている記憶の中で「〈私〉だけしか知らない記憶」と言えるのは、〈エピソード記憶〉ぐらいしかない。〈意味記憶〉の方はいわば万人に共通の定義なのだから辞書の類いと変わらない。

しかしその〈エピソード記憶〉にしても、幼年期のものとなると親や親戚から聞かされたエピソードによって構成されていることが多い。それらは言語習得の過程で言語という既成のシステムに参入するメカニズムと似ている。私たちは人から聞かされたこともそれを記憶として貯蔵する過程で、自分が主体的に関わったことのように変形してしまっている。

厄介なのは、エピソードの主語が自分であるために、それが伝聞であることに気づきにくいということだ。つまり記憶の元となった事実は「おまえは毎日庭に出て行って池の鯉を手掴みしていた」という母親の言葉だったものが、時間を経るにつれて、「私は毎日庭に出て行って池の鯉を手掴みしていた」という自分の姿（行為）に変形している。そういう記憶をここで仮に〈伝聞記憶〉と呼ぶことにするが、伝聞記憶の場合、私には自分が池まで歩いていく映像は見えているのに、池で泳いでいる鯉の映像の方は見えていない。これは逆でなければおかしい。私に見えているのは、池の鯉の方で自分の姿であるはずはない。伝聞記憶では、記憶の中の映像は語り手の視点によって構成されていて、私自身の目が見ていたはずのものは欠落している。

- 1 〈意味記憶〉は、一人一人の頭の中に貯蔵されているものであるから、自分のアイデンティティを保証するものとして最も確実なものである。
- 2 自分が主体的にかかわっていないことであっても、人から聞かされたことを、自分が経験したことのように記憶してしまうことがある。
- 3 〈伝聞記憶〉では、それを体験したはずの私自身の姿は映像として登場しないので、自分自身の記憶とはいえない。
- 4 〈エピソード記憶〉は、第三者によって語られるものであり、都合のよいように変形され、脚色されて話されがちである。
- 5 私の持っている記憶のうち、どれが実体験に基づくものであるかは、私自身しか知り得ない。

[No. 30] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

市場的まなざしにさらされる私たちは、外部の評価をめぐる他の商品たちと過激な競争にさらされることによって、逆に、「ありのままの私」を求めようとする。そしてこの競争と自己疎外、私さがしの中に「癒し」の意味を解く鍵がある。

癒しとは、「ありのままの私」であり続けることが「許される」ことである。日々の社会生活の中で、他者のまなざしや、自分自身のまなざしに縛られることによって、ありのままの私は、見る私と見られる私に隔てられている。

反対に、ありのままの私とは、私の存在が、外部あるいは内部のまなざしによって支配されていない状態、言い換えれば、見る私と見られる私、まなざしと身体、精神と身体が完全に一致した存在である。

ところで、アロマセラピー、リフレクソロジー、ヒーリング音楽に共通する特徴とは何だろうか。部屋の明かりや照明を落とすこと、すなわち、現実的にも、シンボリックな意味でも、視覚的まなざしの働きを弱めることである。おそらく、私たちがロウソクの炎や薄暗い照明に安らぐのは、「見る＝見られる」の二重関係を解除することができるからである。

そして、「見る＝見られる」の関係が解除されたところで、私たちは視覚以外の刺激を受けている身体感覚に集中し、身体を身体で感じようとする。私の身体が身体を感じる時、私は、私が外部の支配を受けず、純粹に無条件に存在し続けているというリアリティを感じることができる。

最後に、近代に消滅したにおいの感覚にもう一度注目しよう。リフレクソロジーもまた、精油を用いるように、癒しの中でアロマは特権的な位置を占めている。明るい照明を消して、「香り」を発するロウソクに「光」を求める。まさに、癒しの空間には、近代が成し遂げた視覚の特権化と嗅覚の追放と、まったく正反対の論理が支配しているのである。

- 1 外部あるいは内部のまなざしに縛られることによって、「見る私」と「見られる私」が一致し、「ありのままの私」でいることが可能となる。
- 2 アロマセラピーやリフレクソロジーには、周囲の刺激を和らげることによって、心身をリラックスさせたり、疲労を回復させる効果がある。
- 3 市場的まなざしにさらされる場所では、競争と自己疎外が生み出されるため、私たちは精神と身体が完全に一致した状態になる。
- 4 「見る＝見られる」の関係が解除され、私の身体が身体を感じる時、私たちは外部の支配を受けず、無条件に存在していると感じることができる。
- 5 現代人にとっての「癒し」とは、近代化が成し遂げた視覚的まなざしの強化と、嗅覚の弱体化という二つの点に特徴づけられる。

[No. 31] 次のA～Eの文を並べ替えて続け、それらの後に□の文を続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

A：しかし、実験考古学の成果にくわえ、沖縄での発掘が進むにつれて、主に沖縄本島で採取されたゴホウラとイモ貝であることがわかってきた。

B：最初これらの腕輪の材料となる貝は日本列島のあちこちの近海で産するテングニシなどだと安易に考えられていた。

C：北部九州の弥生人が男・女によって形の異なる貝製の腕輪をすることは、佐賀県の吉野ヶ里遺跡などでよく知られている。

D：沖縄の弥生土器を出す時期の貝塚は、千葉県や茨城県などに多い食物の残滓として貝をすてたところではなく、貝殻がさまざまな用途に使えるゴホウラ、イモ貝、さらにシャコ貝、水字貝、夜光貝などの集積地であり、第一次加工の場所であることが明らかになってきた。この傾向は、すでに縄文時代後期以降あらわれる。

E：その風習は、古墳時代には近畿地方にも伝えられ、貝製だけではなく碧玉で貝輪を模作して宝器にしている。

これらの貝は、たしかに財の字が象徴するように、遠隔地交易の主要物資であり、沖縄にとっては宝の源であった。

- 1 C→B→E→D→A
- 2 C→D→E→A→B
- 3 C→E→B→A→D
- 4 D→A→B→C→E
- 5 D→E→A→C→B

[No. 32] 次の文の□には同じ語句が入るが、当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

共生は、もはや、人類が地球上で生きながらえるためのキーワードになりつつあります。けれども、なぜ、共生なのかを考えるには、私たちはまだ知らないことがたくさんあるのではないのでしょうか。その一つ一つは、自然の中に隠されています。いえ、自然は隠しているわけではなく、私たちが気づいていなかった、あるいは気づこうとしなかったのかもしれない。

では、その気づく力とは何なのでしょう。前にも述べましたが、その一つは□でしょう。頭ではよくわかっていることですが、人間はあまりにもごう慢すぎました。地球が自分たちのためにあるとか、人類が地球を支配しているかのように安穩と考えていた時代は、つい昨今のことです。

私たちは、自然の恵みなしには決して生きていくことができません。それを認め、あたりまえのように感じる□ということです。

- 1 感受性
- 2 柔軟性
- 3 探究心
- 4 洞察力
- 5 謙虚さ

[No. 33] 次の①、②、③において、③が論理的に正しくいえるためには、①にどれを当てはめればよいか。

①

② A君は数学が得意でない。

③ ゆえにA君は、物理が得意でない。

- 1 数学が得意でない者は、物理も得意でない。
- 2 数学が得意な者のなかには、物理が得意でない者がいる。
- 3 数学が得意な者は、物理も得意である。
- 4 物理が得意な者のなかには、数学が得意でない者がいる。
- 5 物理が得意でない者は、数学も得意でない。

[No. 34] ある幼稚園の20人の園児のなかで、イチゴが好きな園児は12人、バナナが好きな園児は10人、リンゴが好きな園児は8人であった。また、この3種類の果物すべてが好きな園児は3人で、2種類の果物が好きな園児は6人であった。このとき、どれか1種類の果物だけが好きな園児は何人か。

- 1 7人
- 2 8人
- 3 9人
- 4 10人
- 5 12人

[No. 35] あるデパートは、売り場が1階から9階まであり、上りエスカレータと下りエスカレータが1基ずつ設置されている。

A、Bの2人がこのデパートに買い物に行った。2人はそれぞれ別の階で買い物をした後、4階の上りエスカレータ乗り口付近で待ち合わせることにした。買い物を済ませたAが、2階の下りエスカレータ乗り口近くからBに電話したところ、Bもそのとき別のエスカレータ乗り口近くにいることが判明し、2人は同時に待ち合わせ場所に向かった。ところが、Aが間違っただけの下りエスカレータに乗ってしまい、遠回りしたことから、2人はちょうど同じだけの距離を移動して待ち合わせ場所に着いた。電話の時点で、Bがいたと考えられるエスカレータ乗り口として最も妥当なのはどれか。

ただし、上りエスカレータと下りエスカレータは設置してある場所が離れており、その距離は、どの階においても、エスカレータで階を上下する距離の1.5倍である。また、エスカレータの長さはどれも同じであるものとする。

- 1 7階の下りエスカレータ乗り口
- 2 7階の上りエスカレータ乗り口
- 3 8階の下りエスカレータ乗り口
- 4 8階の上りエスカレータ乗り口
- 5 9階の下りエスカレータ乗り口

[No. 36] 図のように、あるワンルームマンションの1階部分には、廊下を挟んで八つの部屋があり、各部屋にはA～Hの8人が1人ずつ住んでいる。次のことが分かっているとき、各部屋に住んでいる者の記述としてありうるのはどれか。

101	102	103	104
廊下			
105	106	107	108

- Dの部屋のすぐ斜め前は、Cの部屋である。
- Eの部屋のすぐ斜め前は、Aの部屋である。
- Gの部屋の両隣は、CとFの部屋である。
- Hの部屋の両隣は、AとBの部屋である。

- 1 Aの部屋は101である。
- 2 Bの部屋は104である。
- 3 Dの部屋は106である。
- 4 Eの部屋は103である。
- 5 Fの部屋は102である。

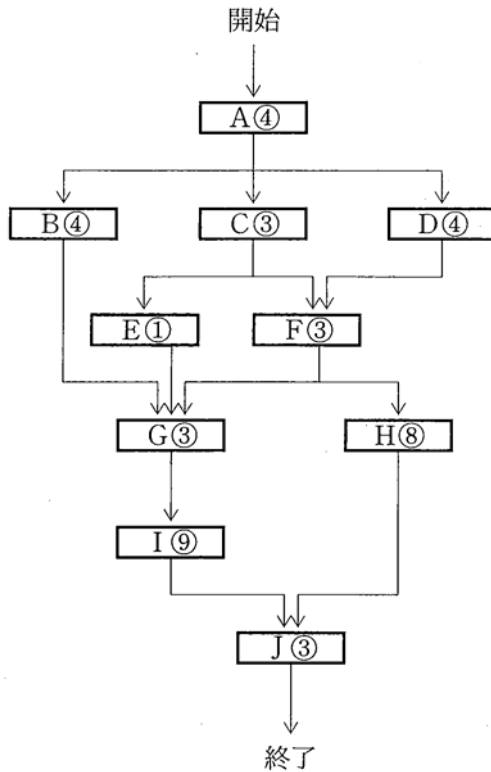
[No. 37] AとBが、数字が書かれたカードを1枚ずつ同時に出し合い、数字が大きい方が勝ち、というカードゲームをした。出したカードはその場に捨てることとし、順次手持ちのカードがなくなるまで行った。

最初、2から13までの数字が書かれた12枚のうち、偶数カードはAに、奇数カードはBに配られた。Aは、6、8、10のカードを出したときは勝ったが、2、12のカードを出したときは負けた。最後にAは4のカードを出したが、負けてしまった。Bが最後に出したカードとしてありうるものをすべて挙げているのはどれか。

- 1 5、7
- 2 5、9
- 3 7、9、13
- 4 5、11、13
- 5 5、7、9、11

[No. 38] 図は、A～Jの作業からなるある工事について、作業の順序とその作業の所要日数（○囲みの数字）を示したものである。作業のなかには、同時に進めることができるものもあれば、先行する作業がすべて終了しないと開始できないものもある。例えば作業Gは、作業Hとは同時に進めることができるが、作業B、E、Fがすべて終了しないと開始できない。この工事は最短何日で終了するか。

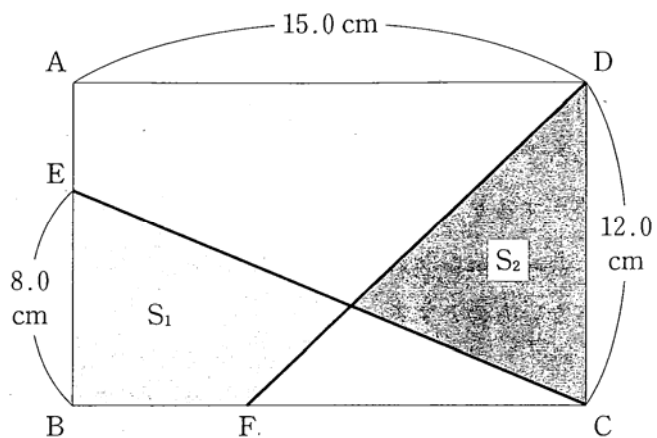
なお、作業の所要日数はすべて日単位であり、先行する作業が終了した当日は、次の作業は開始できないものとする。



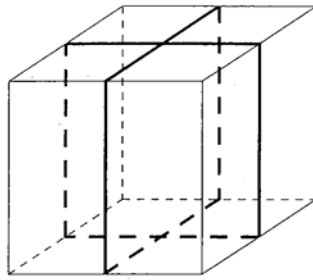
- 1 20 日
- 2 21 日
- 3 23 日
- 4 26 日
- 5 28 日

[No. 39] 図のように、長方形 $ABCD$ に斜めの線を引き、いくつかの部分に分けた。 S_1 と S_2 の面積が等しいとき、 CF の長さはいくらか。

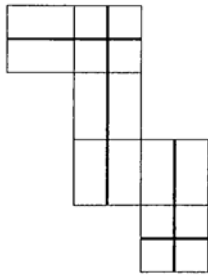
- 1 9.5 cm
- 2 10.0 cm
- 3 10.5 cm
- 4 11.0 cm
- 5 11.5 cm



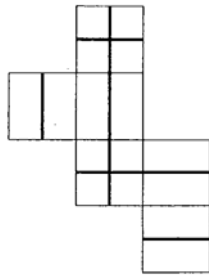
[No. 40] 図のような2本の太線が入った立方体の展開図として正しいのはどれか。



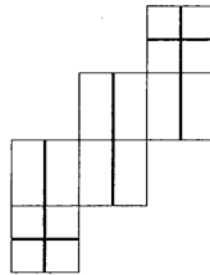
1.



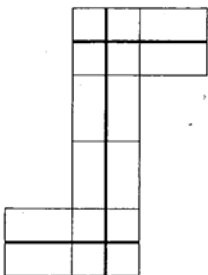
2.



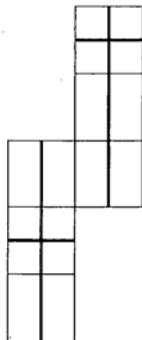
3.



4.



5.



[No. 41] 図 I の立方体は、27 個の小立方体をすき間なく貼り合わせてつくったものである。これを形をくずさずに二つに分割した。図 II は、そのうちの一片であるが、他の一片はどれか。

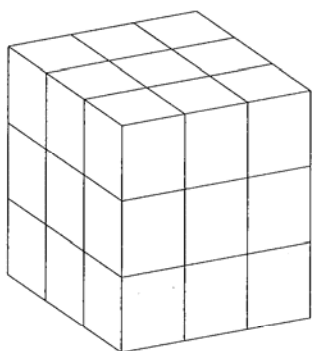


図 I

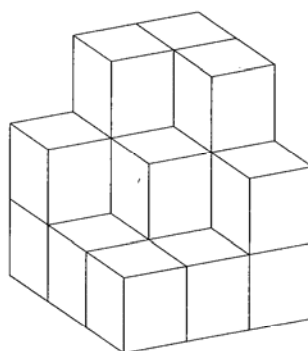
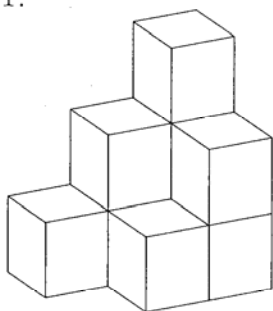
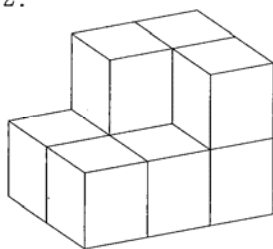


図 II

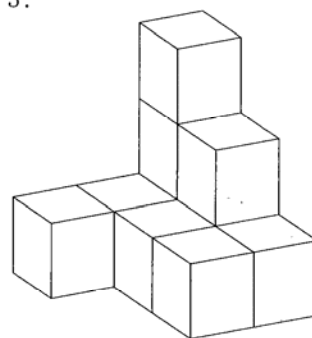
1.



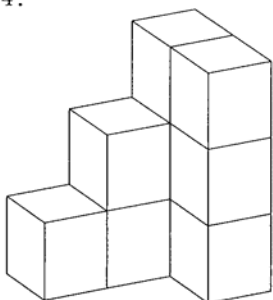
2.



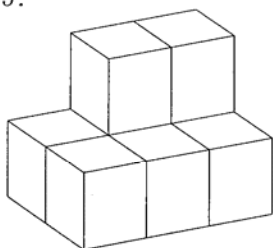
3.



4.



5.



[No. 42] ある商品を多数仕入れて、はじめは定価で販売していたが、この商品の55%が売れた時点から定価の20%引きで販売した。現時点では、この商品の20%が売れずに残っている。現時点のこの商品の売上額は、すべての商品を定価で販売したときの額の何%に相当するか。

$$\begin{array}{rcccccc}
 & E & B & A & C & A \\
 + & C & D & E & C & D \\
 \hline
 & A & B & B & B & A
 \end{array}$$

- 1 65%
- 2 68%
- 3 70%
- 4 72%
- 5 75%

[No. 43] ある人が午後4時ちょうどにA地点を出発し、B地点へ向かった。歩く速さは毎分100mであるが、A地点からB地点の間には300mごとに信号があり、各信号で60秒間ずつ信号待ちをした。道のり全体の $\frac{1}{5}$ の地点を通過した時刻が午後4時10分ちょうどとすると、B地点に着くのはいつか。

- 1 午後4時47分
- 2 午後4時49分
- 3 午後4時51分
- 4 午後4時53分
- 5 午後4時55分

[No. 44] 右の計算式において、A～Eのそれぞれは0～4の異なる数字のいずれかが該当する。このとき、3に該当するのはどれか。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

[No. 45] A～Eの5人が1泊の旅行へ行き、旅館に泊まることになった。部屋は、2人用が2室と1人用が1室であった。泊まる部屋をくじ引きで決めることにしたが、AとBが同じ部屋になる確率はどれか。

1 $\frac{1}{5}$

2 $\frac{1}{6}$

3 $\frac{1}{10}$

4 $\frac{1}{12}$

5 $\frac{1}{15}$

[No. 46] 図 I は、5行5列のマスを白と黒の市松模様に塗り分けたもので、白いマスには、1から順に整数を書き入れてある。同様に、99行99列で構成される図 II のマス目に数字を書き入れていった場合、89行89列のマス目に入る数字はどれか。

1 3702

2 4398

3 4401

4 4450

5 4901

		列				
		1	2	3	4	5
行	1	1		2		3
	2		4		5	
	3	6		7		8
	4		9		10	
	5	11		12		13

図 I

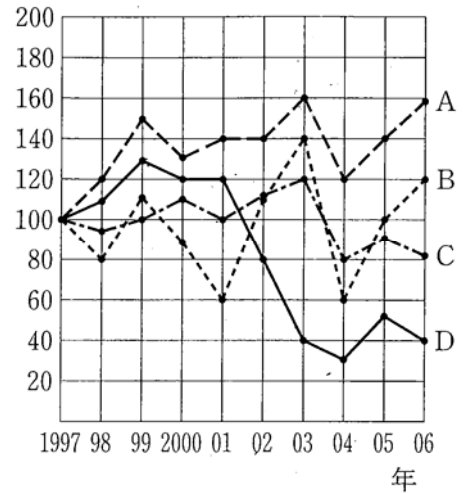
		列					
		1	2	97	98	99
行	1					
	2					

.....
97						
98						
99						

図 II

[No. 47] 図は、A～Dの4か国の1997年～2006年までの木材生産量の推移について、1997年を100とする指数で示したものである。この図から確実にいえるのはどれか。

- 1 4か国の木材生産量の合計が1997年を下回ったのは、2001年と2004年の2年のみである。
- 2 2002年においては、B国の木材生産量とC国の木材生産量は等しい。
- 3 A国の木材生産量は、常に他の3国よりも多い。
- 4 B国の木材生産量が最大であった年の生産量は、最少であった年の2倍には達していない。
- 5 D国の木材生産量について1998年～2006年の年間の平均は、1997年の生産量を下回っている。



[No. 48] 表は、ある検定試験の結果を示したものであるが、この表から確実にいえるのはどれか。

級	平成17年		平成18年		平成19年	
	受験者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格率(%)
1級	2,522	30.6	2,985	25.8	2,574	31.0
準1級	17,947	24.5	18,148	26.9	21,602	28.4
2級	20,244	53.4	22,952	49.8	24,749	47.6
3級	13,012	72.4	15,278	68.2	14,170	66.5

- 1 平成17年についてみると、合格者数が最も多いのは、3級である。
- 2 平成17年に対する平成19年の受験者数の増加率を1級と3級で比較すると、1級の方が高い。
- 3 平成18年についてみると、合格者数が最も多いのは、2級である。
- 4 平成19年の不合格者数を準1級と3級で比較すると、準1級の方が少ない。
- 5 平成17年から平成19年までの間において、合格者数が年々増加した級はない。

[No. 49] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

As Japan moves toward internationalization, more respect is being shown for the advantages of bilingualism and biculturalism*¹. An understanding of the Japanese language and Japanese customs is an advantage that you may want for your child.

Studies have shown that students of foreign languages have access to a great number of career possibilities and that language learning helps them develop a deeper understanding of their own culture as well as others. Some evidence also suggests that children who study a second language are more creative and better at complex problem solving. Besides the academic benefits, learning another language broadens a child's outlook, opening up the opportunity to communicate with many more people.

《中略》

Many expatriates*² assume that by living in a foreign country their children will automatically pick up the language. However, it is not quite that simple, especially with a language as difficult as Japanese. Commitment and extra effort on the parents' part is crucial.

*¹bilingualism and biculturalism: 二言語を話すこと及び二文化を併せもつこと

*²expatriate: 外国在住者

- 1 日本人が国際化するためには、英語以外の外国語も学ぶことが望ましい。
- 2 外国語を学習することは、自国の文化の理解にも役立つとされている。
- 3 机上の学習だけでなく、多くの人との交流によって外国語を学ぶことが必要である。
- 4 子どもは、親が手を出さなくても、難しい外国語を自然に覚えてしまうものである。
- 5 子どもには、外国語よりもまず母国語の習得を徹底させるべきである。

[No. 50] マーク・トウェインに関する次の文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Mark Twain's real name was Samuel Langhorne Clemens. He was born in 1835 in the state of Missouri. He grew up there in Hannibal on the Mississippi River, with his parents, two brothers, one sister, and Jenny, the family's slave. Jenny was the first great storyteller in the young boy's life.

Clemens began his writing career at an early age. He had to get a job when his father died in 1847. First he worked for a printer, and then he joined his brother at a local newspaper. He started to write short pieces for the paper and enjoyed reading amusing stories about the Wild West by the older writers.

Soon Clemens began to move from state to state. He usually found a job with a printing company or at a newspaper office. After a visit to New Orleans in 1857, he began to work as a pilot on a riverboat*. He continued in this job until the American Civil War (1861–65) stopped traffic on the Mississippi River.

In 1861, after a few weeks as a soldier, Clemens traveled with his brother to Nevada. The two young men searched for silver and gold in the Wild West, but Clemens found more success as a writer. In 1863, he started to put a different signature on his writing. On the Mississippi, the pilots shouted "mark twain" if the water was deep enough for a big riverboat. Samuel Clemens decided that this was a good name for a writer.

Clemens soon had his first big success using his new name. In 1865, Mark Twain's readers around the country enjoyed his story in the New York Saturday Press about Jim Smiley and his jumping frog. From that time, he made his living as a writer and speaker.

*pilot on a riverboat : (ミシシッピ川を航行する) 蒸気船の水先案内人

- 1 彼は、新聞社に勤めていた父の影響で小説を読む機会に恵まれ、少年時代から多くの短編を書いて評判になった。
- 2 彼は、先輩作家が書いた荒野の西部についての物語に影響され、仕事を辞めてミズーリ州の荒野で銀鉱石や金鉱石を探した。
- 3 彼は、南北戦争が終結してミシシッピ川の交通が再開されたので、蒸気船の水先案内人の仕事を始めた。
- 4 マーク・トウェインという彼のペンネームは、ミシシッピ川の蒸気船の水先案内人が使う、水の深さを表す言葉に由来している。
- 5 彼は、ニューヨークの新聞に掲載された『トム・ソーヤーの冒険』が好評を博したことを契機に、作家として自立した。

[No. 51] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

For most Americans, a drink of water is a short walk to the kitchen faucet, but for more than one billion of the world's people, that drink can be miles away from home. And, for many that water is neither clean nor safe to drink.

According to the United Nations, a child dies every 15 seconds from water-borne diseases like diarrhea* and lead poisoning. Poor countries in South Asia and Sub-Saharan Africa are suffering a sanitation and water crisis. In 36 African countries, more than half of the population does not have proper sanitation. More than 30% of the population of 27 African nations does not have access to clean water. Women in Mozambique, Senegal and Uganda spend about 15 hours per week collecting water. During the dry season, some villagers have to walk more than six miles to reach a water source.

*diarrhea : 下痢

- 1 全世界で10億人以上の人たちは、何マイルも離れたところから引いた水を飲んでいる。
- 2 アメリカの水道水の多くは、飲むのに清潔でも安全でもない。
- 3 国連によると、15秒に一人の子どもが、水に起因する疾病で死んでいる。
- 4 36のアフリカの国々の半数以上の人々は、清潔な水を得ることができない。
- 5 セネガルやウガンダの女性は、乾期には水を得るために1回あたり15時間かけて歩かなければならない。

[No. 52] 次の文は、ギリシア神話におけるトロイ戦争（ギリシアとトロイの戦い）に関する記述であるが、この内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Hector, son of King Priam^{*1}, was a successful warrior, astounding all the Achaean^{*2} kings with his prowess^{*3}, and a mighty commander who loved his country, Troy. Troy could not be captured due to the strength of its walls and the success of Hector, and the war continued for 9 years without any result.

Odysseus, however, understood that they could only capture Troy with the help of a clever strategy. According to his plan, the Achaeans gave the impression that they had given up fighting and were returning home, leaving behind a gigantic Wooden Horse as a gift to the Trojans. The Trojans accepted the gift supposing that it was a votive offering^{*4} to the Gods and took it into the city walls. The warriors, hidden inside the wooden horse, got out of it at night while the inhabitants of the city were asleep and opened the city gate to let the other warriors inside. Thus, they captured Troy and looted the city.

*¹King Priam : プリアモス王（都市国家トロイの王）

*²Achaea : ギリシア（アカイア）

*³prowess : 武勇

*⁴votive offering : 奉納物

- 1 夜陰にまざれてトロイ軍が城門から打って出て、ギリシア軍を大いに悩ませた。
- 2 トロイの勇将ヘクトルの活躍と、強固な城壁によって、トロイはなかなか陥落しなかった。
- 3 戦いが長引いてくると、ギリシア兵のなかには、脱落し、故郷へ逃げ帰る者が続出した。
- 4 ギリシア軍の知将オデッセウスは、和平の道を模索していた。
- 5 トロイの住民は、ギリシア軍が置き去りにした巨大な木馬を燃やそうとしたが、トロイ兵はそれを制止し、城壁の中へ引き入れた。

[No. 53] 次の文で、「宿題を課されること」がティーンエイジャーに与える影響について述べた内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Adolescence* is a time of inner reflection. Teenagers need to find out who they are, distinct from their parents, and eventually distinct from their peer group as well. During these years, they are grappling with the great philosophical questions of life: Who am I? Why am I here? What am I going to do with my life? And what does it all mean?

Our teens have to wrestle with these questions within their own hearts and souls. We cannot “give” them the answers. We can only encourage and respect them as they find their individual paths to self-discovery. This is a creative process, during which they learn to express who they are in the present and at the same time begin to define who they will become in the future.

《中略》

Most teenagers have the opportunity to explore many different avenues of creative expression. They have leisure time and often the right kinds of classes, teachers, and even homework assignments that encourage them to stretch their imaginations and try new ways of seeing themselves and the world. Through this process of self-expression our teens can discover who they really are, participate in their own creation of themselves, and share who they are with others.

*adolescence: 思春期

- 1 両親と会話する機会が増える。
- 2 同世代の友人たちと遊ぶ時間が少なくなる。
- 3 哲学に関する本を読み始めるきっかけとなる。
- 4 自己を見つけていく一助となる。
- 5 非行に走ることを防ぐ効果がある。

[No. 54] 次の英文のうち、下線部が文法的に正しいのはどれか。

- 1 I'm going to Korea when I will have finished my Korean lessons.
- 2 I lost the pencil which I have bought the day before yesterday.
- 3 I could have gone with you if only I had the time.
- 4 They knew each other for more than ten years when they got married.
- 5 If I were you, I would accept his offer.

[No. 55] 次の英文のうち、文法的に正しいのはどれか。

- 1 She was aware that there was someone outside.
- 2 I found the room quite comfortably.
- 3 You are impossible to answer such a difficult question.
- 4 I can see Tom's that dictionary on the bookshelf.
- 5 I can be sure her excellence in speaking English.

平成 20 年度 海上保安学校学生 教養試験 正答

問題	正答	問題	正答	問題	正答
1	3	21	2	41	1
2	2	22	1	42	5
3	1	23	2	43	4
4	3	24	5	44	1
5	5	25	2	45	1
6	2	26	3	46	3
7	5	27	4	47	5
8	5	28	4	48	3
9	3	29	2	49	2
10	4	30	4	50	4
11	1	31	3	51	3
12	4	32	5	52	2
13	5	33	1	53	4
14	5	34	3	54	5
15	1	35	3	55	1
16	1	36	2		
17	4	37	5		
18	3	38	4		
19	4	39	2		
20	1	40	2		